

2024年12月24日
イオン株式会社

ESG投資の世界的な株式指標
**「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・アジア・パシフィック・インデックス」
構成銘柄に2年連続で選定**

イオン株式会社（以下、イオン）はESG投資の世界的な株式指標である「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・アジア・パシフィック・インデックス（Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index）」の構成銘柄に昨年に引き続き2年連続で選定されました。

「アジア・パシフィック・インデックス」はアジア太平洋地域の主要企業約600社を対象にし、毎年上位約20%が構成銘柄に選定される指標で、今年度は161社（日本企業78社）が選ばれています。イオンは、食品・日用品 小売業において「経済・環境・社会」の3分野にわたる持続可能性評価基準に照らし、選定されました。

イオンは、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）がESG投資運用にあたり国内株式について採用した6指数「FTSE Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」「Morningstar 日本株式 ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除く REIT）」のすべてに選定されています。

イオンは、サステナビリティ基本方針において、「脱炭素・気候変動」「生物多様性の保全」「資源循環の促進」「コミュニティとの協働」を重点分野として取り組んでいます。これからも同方針のもと、地域の繁栄とお客さまの暮らしを豊かにすることを目指し、事業活動を通じた環境・社会課題の解決に向けて取り組みを続けます。

<ご参考>

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

<https://www.spglobal.com/spdji/jp/about-us/>

イオンのサステナビリティについて

<https://www.aeon.info/sustainability/>

以上